

令和5年度第1回豊明市地域公共交通会議 議事録
 (豊明市地域公共交通活性化協議会合同会議)

日 時 令和5年7月5日(水) 午後2時30分から午後4時30分まで
 場 所 豊明市役所新館4階 第1委員会室
 出席者 23名

名鉄バス(株) 大野委員(代理 平塚氏)	愛知県交通運輸産業労働組合協議会 永井委員(代理 神野氏)
東名交通(株) 住田委員	愛知県交通対策課 石屋委員(代理 小出氏)
(株)豊明交通 外山委員(代理 大澤氏)	愛知県維持管理課 吉金委員
名鉄交通第三(株) 吉田委員	愛知警察署交通課 吉田委員(代理 田口氏)
名古屋タクシー協会 多田委員	名城大学理工学部 松本委員
愛知県バス協会 小林委員	豊明市経済建設部 伊藤委員
名古屋鉄道(株) 川本委員(代理 平林氏)	豊明市健康福祉部 中村委員
市民公募 西谷委員	刈谷市都市政策部都市交通課 豊永委員(代理 近藤氏)
豊明市老人クラブ連合会 岩井委員	東郷町総務部地域安心課 坂野委員
豊明市女性の会 大澤委員	大府市都市整備部都市政策課 福島委員(代理 浅岡氏)
豊明市心身障害者(児)福祉団体連合会 尾崎委員	(株)アイシン 杉山委員
国土交通省中部運輸局愛知運輸支局 宮川委員(代理 岡本委員)	

欠席者 1名

名古屋市交通局 清水委員	
-----------------	--

事務局 豊明市役所 行政経営部 企画政策課
 傍聴の可否 可
 傍聴の有無 有(2名)

議 事

【協議事項】

- (1) 令和4年度事業報告及び歳入歳出決算報告について
- (2) 令和4年度豊明市地域公共交通計画の評価等について
- (3) 阿野町苅外山・上石田地区へのチョイソコ停留所（実証）設置について

【報告事項】

- (1) サイクル&ライドの本格実施について
- (2) タクシー事業者との包括連携協定の締結について

議 事 内 容

※内容（要旨）では、チョイソコとよあけを「チョイソコ」と記載しています。

1 会長あいさつ

2 委嘱状交付

3 議題

【協議事項】

(1) 令和4年度事業報告及び歳入歳出決算報告について（資料1）

【事務局説明】

【委員】

- ・前後駅のバス待合所に公共交通掲示板を設置されたとの報告がありましたが、具体的にはどのようなものを設置したのか教えていただきたいです。

【事務局】

- ・前後駅のバス待合所には周辺市町の広報、パンフレット、イベントのチラシ等を配架させていただいております。そこに公共交通に特化した掲示板を、大きさはちょうど正面にあるホワイトボードをもう少し小さくしたようなものですが、それを壁に掲示しております。何かイベントや交通に関する情報など周知したいものがございましたら、市にいただけますと掲示板に貼らせていただきます。ぜひよろしくをお願いします。

(2) 令和4年度豊明市地域公共交通計画の評価等について（資料2）

【事務局説明】

【会長】

- ・達成状況分析というところで、残念ながら未達成が多い状況です。コロナの影響もありましたがそもそもこの目標年次が令和8年ですね。令和8年にこの数を達成しようという計画になっていますので、今のところまだ未達成でも、やむを得ないところがあると思っていますが、少なくとも前年よりも上がって行ってこの目標に近づいているという動きの確認はする必要があると思っています。
- ・先ほどご説明いただきましたが、鉄道、バス、そしてひまわりバス、さらにタクシーチケットといったところは全て目標を上回っていないですね。多くの交通がこういう状況

だと思っています。冒頭にもお話ししましたが、やはりコロナ前までには戻っていないということで、もう戻らないだろうと諦めてらっしゃるところも多々あるというところだと思っています。

- ・そんな中でチョイソコだけは、令和元年を僅かですが上回っているということです。ここが多分、今後の公共交通の利用促進、利用者を増やすというところのヒントになり得るだろうなという気はしております。色々な取組を行っていただいておりますがやはりそういったところの効果も出てきているのかなという気はしております。この辺り何かございましたら事務局補足をお願いします。

【事務局】

- ・今回チョイソコについて少し人数が増えたというところですが、やはりこのコロナの状況を経て生活スタイルがガラッと変わり、例えば在宅勤務や、買物のネット通販など移動しない選択をされる方が、今後も一定数あると思われまます。
- ・そういった中で公共交通の利用促進を図っていくには、新たな利用者・ユーザーの発掘が必要です。外出していただけるように娯楽や、楽しいコトを何か仕掛けを行って、皆様に外に出ていってもらえるようなコトづくりが、今後必要かなと思いますし、交通計画でもそういった外出促進を図っていくこととしておりますので、令和8年度の目標達成に向けてまた準備をしていきたいと思っております。

【委員】

- ・タクシーチケットの利用枚数のところなのですが、チケットの利用枚数は申請して発行されたもののうち、実際に利用された枚数ということなんですけども、その発行した枚数も、この利用枚数と同じように減ってきているというような認識でいいのでしょうか。
- ・それとも、発行したけれど使われない割合が多くなっているのかということ、参考までに教えていただきたいです。

【事務局】

- ・資料1に戻って確認させていただきますと、基本方針2の高齢者に向けた環境整備と制度の拡充という項目の1番右側に障害者・要介護者タクシーチケットの継続とあり、こちらに実績を記載させていただいております。
- ・申請件数については、令和元年度から令和4年度まで記載させていただきましたが、実績についてはそれほど変化はありません。元年度796件に対して、令和4年度786件なので、ほぼ横ばいという中で、タクシーのチケットについては、やはり元年度と比べて使われている割合も減っていると。やはり外に出ることが控えられているんじゃないかということが、ここから読み取れると考えております。

(3) 阿野町荻外山・上石田地区へのチョイソコ停留所（実証）設置について（資料3）

【事務局説明】

【委員】

- ・手続の関係で何点か教えてください。停留所設置場所の具体的な場所っていうところはまだ決まっていない状態ですか。

【事務局】

- ・停留所の具体的な位置については、今後地元の方と一緒に考えていきたいと思っていま

す。網かけをしているエリアのどこかに2・3箇所になるかと思えます。

【委員】

- ・ルールが分かりにくい方ももしかしたらいらっしゃるかもしれないので、例えば今回停留所を設置して、沓掛エリアに行きたいという場合、どのように行ったらいいのかっていうことを教えていただけたらと思うんですけども。

【事務局】

- ・現行のチョイソコは、2台運行で市内をぐるぐると回っております。どの辺りを回っているかといいますと、沓掛エリアのあたりで1台、あと仙人塚間米エリアと南部のあたりで1台と、それぞれのエリアを中心に運行しております。例えば南北に移動されるような場合については、途中で車両を乗り継いだり、乗換えたりをしていただくようになっています。市役所や二村台にあるスギ薬局などが、乗り継ぎポイントとしてあるので、そこで乗り継いでいただくといった流れになります。
- ・今回の停留所を設置したいエリアについては、ちょうど2台の運行している沓掛エリアと間米エリア、仙人塚間米エリアの中間地点にあるような場所になりますので、今回の場所につきましても、車の車両の乗り継ぎというのが発生しないエリアになります。例えばピンク色の沓掛エリアの307番や304番のところに、この苅外山・上石田エリアの方が行くといったときには、そのまま真っすぐ行けるといったような形になります。
- ・同じく、仙人塚間米エリアでも、例えば336番ですとか、前後駅のほうとかですね、そういったところに行くのにも同じように車両の乗継ぎが発生しませんので、一乗車でいくというような仕組みになります。

【委員】

- ・あと最後に、一応4条許可内での実証という整理になると思うんですけども、令和6年9月30日までに行われて、できれば数値的な目標とかだと1番分かりやすくいいんですけども、何か事務局さんとして将来的にこうだと、今後継続していく予定であるかというようなものってございますか。

【事務局】

- ・今の時点で具体的な目標数値までは検討出来ていないですが、例えば、利用者のアンケート等で、地元の皆さんが全然使わなかったということであれば、こちらは要らないなという判断も出るかもしれないですし、逆に現行の運行に影響がなく、特段問題ないといったような整理も出来ますので、今後継続していくか否かについては、利用者の状況ですとか、運行への影響といったところを総合的に見て今後判断していきたいなと思います。
- ・先ほど委員が言われたように、4条許可の中での実証になりますので、法定の協議事項には当たらないんですが、今後交通不便地域として指定などするような場合については、こちらの会議で皆様にご承認いただいて、実施していくといったことになりますので、今回導入の段階から皆様にご相談させていただいているということになります。

【委員】

- ・デマンドというのはどういった意味なのでしょう。

【事務局】

- ・例えばバスですと、決まった時間に決まったルートで走る定時定路線というものにあたります。
- ・このデマンドというのはいくつかありますが、フルデマンドとセミデマンドがありまし

て、基本的には予約をいただいて、その予約時間に合わせてお迎えに行って、目的地までご案内するといったものになります。

- ・予約の連絡をして、すぐにその場で成立するといったようなものがフルデマンドといったやり方で、一旦予約をお受けして、他の予約等と調整しながら効率的な運行内容を決定するといったものがセミデマンドといったやり方になります。
- ・チョイソコについては、アイシンの中にコールセンターがありまして、お電話等をいただきますと、希望の日時等をお伺いして、車両が空いていればその場で予約がとれるといったフルデマンドのものになります。

【委員】

- ・どのように予約や利用をしたらよいのでしょうか。

【事務局】

- ・1週間前から、当日利用の30分前の間で予約が出来ます。車が2台しかありませんので、例えば希望時間に、先に予約された方がいらっしゃれば、予約がお取り出来ないことがあります。オペレーターが何時でしたら大丈夫ですよという形で少し予定をずらして予約いただくというのがありますし、同じ時間でも、近いところで同じようなルートを走るといった場合でしたら、相乗りをご案内するといったこともあります。

【委員】

- ・この住宅地停留所とか他の停留所というのはどのように決定しているのでしょうか。

【事務局】

- ・チョイソコの停留所マップをご覧ください。沓掛や仙人塚・間米エリアにつきましては地元の皆さんと一緒に、どこに置いたらいいのかというのを相談しまして、集会場ですとか、ごみ置場といった皆さんが使いやすいようなところを住宅地停留所にしていきます。こちらについては、特段問題なければ、恒久的に停留所を設置する場所になります。
- ・その下の赤色と緑色の公共施設の停留所と墓地公園の停留所、こちらは基本的には市の公共施設の停留所になりますので、市役所や公園など、外出の目的地や拠点になるようなところになりまして、こちらも基本的にはずっと設置する場所になります。
- ・あと右下にある青色が事業者停留所です。お店、企業にスポンサーになっていただいて、協賛金を一部いただいて、運行の経費に充てさせていただきます。そういったスポンサーになっていただいた特典として、お店の前に事業者停留所を設置できますといった仕組みを設けています。
- ・病院やスーパー、あと銀行とかが結構多いですけれども、こういったところにはスポンサーになっていただき、停留所を設置しているので、例えばスポンサーをもう辞めますということになりますと、一定期間を置きましたら、停留所が無くなるといった場合もございますし、新たに、私スポンサーになりますと手を挙げていただくと、この事業者停留所が増えていくといったこともございます。

【委員】

- ・この地図をよく見ると、仙人塚間米エリアと沓掛エリアの面積を比べると、圧倒的に沓掛のが大きいです。でも停留所の数というのは、ほぼ同じぐらいかなと思うんですが、やっぱり人口密度などで決まってくるのでしょうか。

【事務局】

- ・おっしゃるとおりで、皆さんが行きやすいところや住んでいらっしゃる場所に停留所

を設けておりますので、田んぼのど真ん中などには停留所を置かないという整理をしています。

【委員】

- ・ちなみに、50メートル先にバス停停留所があるとして、でも自分の家の目の前にもつくりたい、こういうのは可能なんですか

【事務局】

- ・設置出来ないというようなルールはありませんが、例えば、名鉄バスさんの幹線が走ってるようなところの付近、特に前後駅から豊明団地の辺りを通るところで、同じような移動、同じルートを通るような移動の場合については、今、アイシンのオペレーションセンターのほうで、名鉄バスをご利用くださいというご案内をしています。
- ・戸数で何箇所までという制限は具体的に設けていませんが、ある程度不公平にならないようなところですか、地域の皆様が行きやすい場所、資源ごみ置場とか集会所などに設置させていただいております。
- ・あとは家の前が停留所になりますと、どちらかというタクシーさんと同じような移動の手段になります。家を出てすぐ乗れて、目的地ですぐ下りると。そのような移動については、チョイソコでは出来ないというようにしていますので、少し歩いていただいて、運動も含めて停留所まで行って、それから乗っていただくといったような仕組みになっています。

【委員】

- ・この住宅地停留所を設置できるエリアというのは、沓掛と仙人塚間米エリアに自由に置くことができるかどうかということはルール化されているのか確認させていただきたい。また言い方を変えると、住宅地停留所を置くエリアというものは、無秩序でもいいのかということなんですが、同じく確認させていただきたいと思います。
- ・それから新たな住宅地停留所を既存の2地区以外に置くということについてですが、チョイソコ部会が設置されているはずですが、部会の協議の対象として扱うべきなのかどうかについても、ルールの再確認をさせていただきたい。
- ・最初の検討からチョイソコありきの検討かなというようなところが見えるんですけども、地元のタクシー事業者、あとは、事前にどのような調整がされているのか、このことについてもお尋ねをさせていただきたいと思います。

【事務局】

- ・仙人塚間米エリア・沓掛エリアの住宅停留所の設置につきましては、皆さんと協議して設置しておりました。そのときからここまで大きな増減というのはないです。基本的には地元の皆さんと協議して集会場ですとかごみ置場などに設置するといったものになっております。
- ・チョイソコ部会は実証実験時に、7期約2年間行ってきました。その度に大体3か月のクールで、設計を少しずつ変えながらまず部会で皆様と協議して、その内容を交通会議に諮るといった動きをしておりました。今回の案件につきましては、住宅地停留所の位置づけで実証として停留所を置いていいかといったところで部会を現時点では開いてはいませんが、協議事項としてご提案いたします。
- ・名鉄バスと市内のタクシー事業者には、事前に相談させていただいた上で、ご提案させていただいております。

【委員】

- ・沓掛エリアと仙人塚間米エリア以外にも、住宅地停留所は自由に置くことができるかどうかであり、停留所の廃止とか既存の2地区の設置だとかという問題ではありません。
- ・もう一つは、今最後にお答えいただいた部分ですが、名鉄バスさんとタクシー事業者さんとは、調整をされているというお話ですが、そもそもがこの部会の協議にかける対象なのかどうなのかということについてお尋ねしたつもりです。

【事務局】

- ・まず、沓掛エリア仙人塚エリア以外に自由に住宅地停留所を設置できるかという部分につきまして、住宅地停留所の指定については、この協議会の中で協議して決定していきます。今回の苅外山・上石田地区に指定するといった場合にはこちらの交通会議の中で、協議事項としてご提案させていただく流れになります。そのため、自由に設置出来たり、新しいエリアが勝手に増えるといったようなことはありません。あくまでもこの協議会で決定をします。
- ・また、部会につきましては、今回の提案段階では、交通事業者と個別に調整していますので、特に必要ないと考えておりますが、今後実証を重ねたうえでの評価、利用者のアンケートの状況、チョイソコ運行への影響、または交通事業者様の影響等、そういったことを判断していく段階については、必要があれば部会の設置も検討します。
- ・また公共交通計画の中で、南部や東部など交通の不便な空白地域はまだありますので、今後対応していく必要があります。状況に応じて、部会の実施を考えていきます。

【委員】

- ・今回のこの協議会で、この苅外山・上石田エリアに住宅地停留所を設置するエリアということの協議も含めてというお考えでよろしいのでしょうか。この資料を見る限り、そういう書き方は一切ありませんので、もしそうであるならば、それはきちっと訂正をしていただくべきではないかなと思ったので、その確認です。
- ・それともう一つ、よく知らない委員様もいらっしゃると思いますが、このチョイソコを始める前に、バス事業者、タクシー事業者を交えて、いろんなルール設定をしております。チョイソコ部会というものが現実に行われていたんですけれども、本格運行した後は、ほとんど開催されていないというように、私は認識をしております。
- ・今回のこの住宅地停留所を設置するエリアを増やすということが、部会の対象、協議の対象になってるかどうかということを確認をさせていただきました。部会の対象協議じゃないということが間違いなければ、今回のこの資料の中で、新たなエリアを設置するんだと、こういうことの確認をきちっとすべきじゃないのかなと。
- ・それから、本格運行をしている中で、かなり外れたところに設置される関係上、果たしてこのエリアまで行くことが可能かどうか、こういう実験になるわけですので、本格運行の中でやることの重要性ということを踏まえるとエリアの設定というものは、非常に重要じゃないのかなという気がしていたものですから、こういう協議が既に進んでおればいいです。進んでないようならばどうするかということ、この場で皆様にお諮りをしていただくべきではないでしょうか。

【事務局】

- ・新たに停留所を設置するといったところで、今回はまず実証的にこの地域にチョイソコが合っているかどうかを確認するために、まずは試しに設置させていただきたいといったものになります。今回の協議は、エリア指定をするところまで踏み込んだ話ではありません。試しに設置して、利用状況を確認し、この仕組みでよろしいかといった内容

になります。交通不便地域の位置づけ、定義づけというのも、まだ現時点ではしません。今後の利用状況を見まして、改めてそういったところは、お諮りしていくといった形になります。

- ・また、既に4条運行を開始しており、既存の仕組みの中で対応することになります。大きく設計を変えるといったわけでもありませんので、特に現時点では部会での検討は考えていません。

【委員】

- ・1番はバス事業者さんとタクシー事業者さんが、納得されているかどうかだと思いますので、そういったことをきちっと確認をした上で、進めていただくということは重要だと思います。

【事務局】

- ・正式に住宅地停留所の位置付けですとか、今後も恒久的に設置していきますという際には改めてお諮りしていきますが、まずは今回実証で置かさせていただきたいといった流れになります。今回のこの案件につきましては、市内のタクシー事業者や名鉄バス、それから運輸支局に事前に相談した上でご提案させていただいておりますので、よろしくお願いたします。
- ・また、課題等はこれからどんどん出てくると思っております。まずはこの地域の方が既に交通でお困りだといった現状がございまして、なるべく早く解決策を持って、住民の皆様の移動を支援していきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願いたします。

【会長】

- ・部会の役割ですが、恐らく市としては、チョイソコが4条運行するまでの実証運行が実際にはこの公共交通会議の協議事項ではなかったもので、協議は必ずしも必要ではなかったのですが、部会を設置しながらそこで連絡調整を図るという意味合いが強かったんだと思っております。そして4条本格運行になったので、市としてはもう部会は役割を終えたという考え、ということですよ。
- ・そのため、部会はもう役割を終えて本格運行になった、そして本格運行になっておりますので、その本格運行の際には、豊明市内全域での運行が認められている中で、今回の拡大ということですので、それで1年でやめていいのっていいのはちょっと気になる点ではあるんですが、多分そこは柔軟に考えていかないとはいけません。今までの定時定路線で4条で走り出したらちゃんと最後まで面倒見るといようなものとは違って、住民のニーズに合わせてながら柔軟に変え対応していこうと、そういう形で今回1年間の実証ということで、やっていこうということなんだと思っております。
- ・一方で、むやみやたらに市のほうでチョイソコを持っていくと、既存の交通事業者さんにいろんな影響が出てきます。したがって、最低限、既存の事業者さんに理解を得るといのは不可欠だと思っておりますが、先ほどの話でこれはもう理解を得られているように思います。
- ・何より重要なのは、我々としては、公共交通計画を持っておりまして、先ほどからありましたが、1番最初のページのところで、この阿野町苅外山のところは、薄い水色がかかっておりますが、いわゆるここは空白地域ということで指定したところでもあります。同じく左下の大脇地区も、この会議で空白地区ということで指定したところですので、ここには何らかの手だてが必要だと、我々が、皆さんと一緒に決めた地区なんですね。し

たがってここは何かやらないといけないんです。何かやらないといけないというところに関しては右側のフローにあって地域の方々からの動きがあってそれを支えるような形で何とかしていくということで、この流れにも沿った形というのが今回の提案ということかなと思っております。

- ・いろいろこういうものを考えるときに重要なのは、既存の交通事業への競合ということになります。あるいはそこを活用した形で移動が実現できるならそれにこしたことはないということですが、先ほどありましたように最寄りのバス停まで五、六百メートルあるという、もう既存のところは難しい、それからタクシーに関しても、実態はどうか分かりませんが、ほとんど使われてないというのが、ワークショップの結果であります。ここにチョイソコが入ったとしても、既存の事業に影響はそれほど大きくはないだろうということで理解をいただいているということですので、ひとまず1年間の実証をしていこうということでもあります。
- ・先ほど委員のほうから言われましたが、何をもってやめるのか何をもって本格にしていくのかというのは、総合的に判断するにしても、これとこれとこれは確認しましょうというのはあってもいいかもしれないと思います。
- ・それとちょっと気になったのは、利用が少なかったらやめればよいと言われましたが、多分逆かなと思うんですよ。たくさん使われるんだったら、もうそこを定時定路線か何か入れればいいわけであって、そうではなくて、本当に困ってる数少ない人がこれで助かるのであれば、公共サービスとしては必要なサービスではないのかなという気もしますので、ちょっとその辺も考えてもらえばいいと思います。利用の必要のない人が無理やりたくさん使うという状態は決していい状態ではないと思いますので、本当に困ってる方がこれによって生活が出来ている。そういうことを実現できるのが公共サービスだなと思っておりますので、その辺は気をつけていただければと思っております。

【委員】

- ・今の先生の発言というのは非常に重要な発言だというふうに理解をしております。要するに需要が少ないという場合に、本当にチョイソコでいいかどうかという判断は非常に難しいと思います。そのときに、タクシーをもっと上手に使ったらどうですかというようなことは、恐らく事業者の方から話があるんじゃないかなと思っておりますので、そこはよく詰めをしていただいて、何が1番いいのかを考えていただくということが、私は大事じゃないかなと考えておりますので、よろしく願いいたします。

【事務局】

- ・今後も市内の事業者の皆様と相談しながら、状況を報告し合いながら、確認していきたいと思っております。

【会長】

- ・計画では、この荻外山・上石田エリアよりも、もっと幅広いところが空白として色が塗られてるような気がしますが、この周辺は大丈夫なんですか。色の塗り方にもよるんだと思っております。

【事務局】

- ・実際に地域路線の検討エリアはもう少し広い範囲で網かけがしてあります。阿野町でいいますと、駅から北に進んでいくようなエリアにも住宅街がございますし、道路も狭いエリアがございます。市の東部の大久伝町というようなところもございます。こちらも既存の交通が薄いエリアになりますので、そういったエリアも何らか今後は考えていく

必要がありますが、今回のご提案しているエリアについては、ほかの住宅地と、またちょっと分断されているといいますか、伊勢湾岸道路よりもさらに東側で、地域としても市街地のエリアとのつながりも、生活環境がちょっと違うというようなことを地元の方がおっしゃられておりますので、今回は、まずご相談いただいたエリアの住民の方に限定して、やってみようと考えています。

- ・地元の方と意見交換しますと、生活圏が結構刈谷市にあるというのが、ワークショップで分かりました。今回の設置とあわせ、何か豊明市に愛着を持っていただけるよう一緒に地元に入って考えていきますので、住民の方とより近い関係性が築けるといいなと思っております。

【委員】

- ・最近、この荻外山のところの田んぼの真ん中に、野菜を売ってるところがあって、そこで買物ができるからすごい良いねって話を聞きました。

【会長】

- ・豊明市民の方々が逆にそちらに行くってことですね。そしてこのチョイソコでこの住民の方々にも出てきてもらって、交流が深まるということで、それは行政目的としてもいいですね。重要な情報ありがとうございます。
- ・それからもう1点。このフロー見ていただくと、地域主体組織の立ち上げというのが本来は求められるんですが、先ほどの話じゃこれが立ち上がってないということだったんですが、ここはどうお考えでしょうか。

【事務局】

- ・地元の代表、市の窓口になるような方はおりますが、今回の提案内容はチョイソコの仕組みを基本的にはそのまま活用したようなものになりますので、主体組織の立ち上げまでは、特に考えていません。例えば、チョイソコではなく何か新たな移動のサービスを考えなきゃいけないといったときには、地元で主体組織の立ち上げを行いまして、その地域の交通について、定期的に意見交換をしていくというような必要があるかなと思います。

【会長】

- ・今の話はチョイソコの拡大であれば、全部行政が手を差し伸べてやっていきますよという、そういう意味ですか。

【事務局】

- ・まずチョイソコに乗っていただけるかとか利用時の状況はどうだといったような、話合いについては、この地域も1年間行っていくため、市からお声掛けして集まっていたくことにはなりますが、組織を立ち上げて、組織の中で新たなことを考えるといったことは、今のところ考えていません。

【会長】

- ・計画には地域組織を立ち上げるという位置付けをしています。それとは違う形で進むことになるので、それはどこでそういうことができるのかということが気になります。先ほどの発言では、既存の枠組みであればこのフローには従わないという発言だったんですが、チョイソコであればどこでもいい、行政主導でやりますよという意味表明にも聞こえるんですよ。そうするとまた色々、そういう話じゃないでしようということになってきて、また、部会等々の役割というのもし出てくるやもしれないなという気がしたんで、そこは整理していただくといいかなと思います。

- ・ 1年間ちょっと実証という形で評価もしていきますので、地域の皆様と何らかチームづくりはやってもらうのが1番いいんじゃないかなと思います。今後、他の地区での動きが出てくるときも、せっかくこういうフローを作ったことですし、それに従って動いてもらったほうがよろしいと思います。

【報告事項】

(1) サイクル&ライドの本格実施について（資料4）

【事務局説明】

- ・ 特に意見なし

(2) タクシー事業者との包括連携協定の締結について

【事務局説明】

- ・ 特に意見なし

3 その他

事務局より下記の内容を説明

- ・ ひまわりバス停留所へのベンチ設置について

以上